

厚生労働省  
「地域医療連携の普及に向けた健康情報活用基盤実証事業」

# のとメディカルネット

## ～実証端末起動終了手順～

各医療機関ごとに、準備する機器や、システム利用前準備の内容が異なりますので、該当の部分のみを実施してください。

### <本書の流れ>

- 1.準備するもの : システムをご利用になるために必要となる機器類を準備します。
- 2.端末の起動 : 1.で準備した機器を、実証用ノートパソコンへ設置し、電源を入れます。
- 3.システム利用前準備 : システムを利用する前の準備として、ネットワーク接続を行います。
- 4.端末の終了 : 実証用ノートパソコンの電源を落とします。
- 5.参考 : ウィルス対策ソフトやWindowsUpdateを実施します。

- ・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ウィルスバスタークラウドは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- ・その他、本文中に記載されている会社名および製品名は、一般に各社の登録商標または商標です。

1. 準備するもの

以下のものをご準備ください。

※下表の該当医療機関で○のついている機器を用意します。

△は、医療機関の環境に応じて貸与していますので、説明があった場合にご用意ください。

	機器名	医療機関				
		恵寿関係 (※1)	市立 輪島病院	左記以外の 病院/クリニック	日本調剤グ ループ(※2)	左記以外の 薬局
①	実証用パソコンと電源ケーブル	○	○	○	○	○
②	インターネット	貴院、貴局でお持ちの回線をご利用ください				
③	QRコードスキャナ本体とケーブル	×	×	×	×	△
④	ICカードリーダー	×	○	△	○	○
⑤	USBトークン	×	×	○	×	○
⑥	セキュアネットワーク接続PIN情報	×	×	△	×	△
⑦	USBハブ	×	×	ご希望の場合のみ		
⑧	フェリカリーダー	○	○	○	○	○

※1) 以下の医療機関が対象になります。

恵寿総合病院  
けいじゅファミリークリニック  
鳥屋診療所

※2) 以下の調剤薬局が対象になります。

日本調剤 輪島薬局  
日本調剤 門前町薬局

※3) 環境的な理由から、フェリカリーダーにて代用している場合があります。

## 2. 端末の起動

以下の手順に沿って、各機器を接続し、端末の電源を入れます。

※下表の該当医療機関で○のついている手順を実施します。

△は、医療機関の環境に応じて貸与していますので、説明があった場合に実施ください。

	手順	医療機関				
		恵寿関係 (※1)	市立 輪島病院	左記以外の 病院/クリニック	日本調剤グ ループ(※2)	左記以外の 薬局
1)	実証用パソコンの設置	○	○	○	○	○
2)	QRコードスキャナとケー ブルの接続	×	×	×	×	△
3)	ICカードリーダーの接続	×	○	△	○	○
4)	USBハブの接続	×	×	ご希望の場合のみ		
5)	インターネットの接続	○	○	○	○	○
6)	USBトークンの接続	×	×	○	×	○
7)	QRコードスキャナの接続	×	×	×	×	△
8)	フェリカリーダーの接続	○	○	○	○	○
9)	端末の起動	○	○	○	○	○

※1) 以下の医療機関が対象になります。

恵寿総合病院  
けいじゅファミリークリニック  
鳥屋診療所

※2) 以下の調剤薬局が対象になります。

日本調剤 輪島薬局  
日本調剤 門前町薬局

## 1) 実証用パソコンの設置

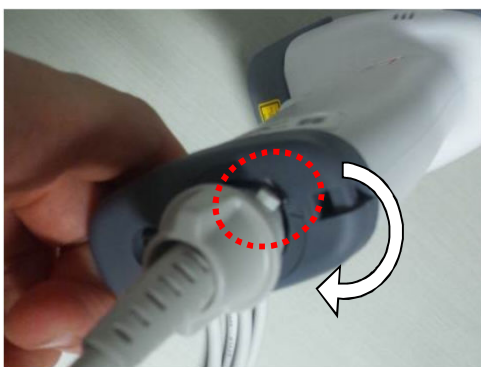
- ① 実証用パソコンに電源ケーブルを接続し、コンセントとつなげます。
- ② 「1. 準備するもの」に記載の機器類を、パソコンにつなげます。  
※つなげる場所は、機器に貼られたシールの色が合う場所につなげてください。
- ③ インターネットのLANケーブルが、パソコンにつながっていることを確認します。  
※無線LANをご利用の場合は不要です。
- ④ パソコンの電源をONにします。

## 2) QRコードスキャナとケーブルの接続

- ① 本体の△印と、ケーブルの△印をあわせ、奥まで差し込みます。



- ② コネクタカバーと本体の切込みをあわせてはめ込み、コネクタカバーを右方向に回し固定します。



## 3) ICカードリーダーの接続

- ① 実証用パソコンにカードリーダーを接続します。  
赤色のシールが目印です。



※写真は一例です。  
つなげる場所は、ご利用のパソコンによって  
ことなります。赤色のシールが貼られた場所へ  
つなげてください。

- 4) USBハブの接続 ※ご利用の場合のみ  
 ① 実証用パソコンにUSBハブを接続します。  
 シールなしが目印です。



※写真は一例です。  
 つなげる場所は、ご利用のパソコンによって  
 ことなります。シールが貼られていない場所へ  
 つなげてください。

5) インターネットの接続

貴院、貴局のインターネットに接続してください。

- ・有線をご利用の場合は、LANケーブルをパソコンに差ししてください
- ・無線をご利用の場合は、無線LANに接続してください

※恵寿グループ及び、市立輪島病院では、院内LANへ接続してください。  
 ※日本調剤グループでは、セキュアネットルータへ接続してください。

6) USBトークンの接続

- ① 実証用パソコンにUSBトークンを接続します。  
 黄色のシールが目印です。



※写真は一例です。  
 つなげる場所は、ご利用のパソコンによって  
 ことなります。黄色のシールが貼られた場所へ  
 つなげてください。

7) QRコードスキャナの接続

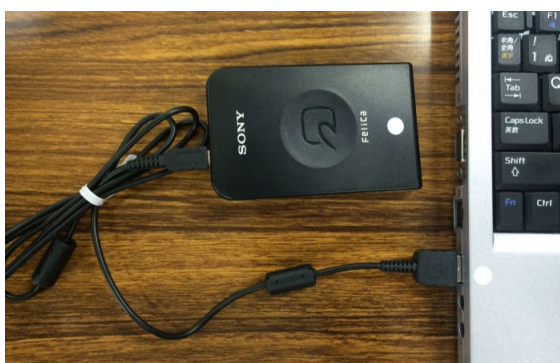
- ① 実証用パソコンにQRコードスキャナを接続します。  
 緑色のシールが目印です。



※写真は一例です。  
 つなげる場所は、ご利用のパソコンによって  
 ことなります。緑色のシールが貼られた場所へ  
 つなげてください。

8) フェリカリーダの接続

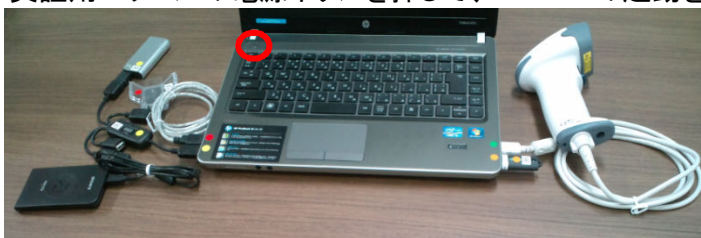
- ① 実証用パソコンにフェリカリーダを接続します。



※写真は一例です。  
つなげる場所は、ご利用のパソコンによって  
ことなります。白色のシールが貼られた場所へ  
つなげてください。  
※左記は、USBハブに接続した場合です

9) 端末の起動

- ① 実証用パソコンの電源ボタンを押して、Windowsの起動を待ちます。



- ② Windowsの起動後、パスワードを入力してください。  
※パスワード入力が必要な場合のみ

<ご注意ください！>

機器類を接続する前に実証用パソコンの起動を行った場合は、  
一旦、パソコンの電源を落として、機器類を接続しなおしてから再度、起動してください。

以上で、端末の起動は完了となります。

### 3. システム利用前準備

システムを起動するためには、以下の順番に沿って各機器のソフトウェアを起動する必要があります。

- ① セキュアネットワークサービスに接続し、通信を開始します。
- ② QRコード読み取りソフト起動し、QRコード読み取り設定を行います。

※下表の該当医療機関で○のついている手順を実施します。

△は、医療機関の環境に応じて貸与していますので、説明があった場合に実施ください。

	手順	医療機関				
		恵寿関係 (※1)	市立 輪島病院	左記以外の 病院/クリニック	日本調剤グ ループ(※2)	左記以外の 薬局
1)	セキュアネットワークサー ビスへの接続	×	×	○	×	○
2)	QRコード読み取りソフト の起動	×	×	×	×	△

※1) 以下の医療機関が対象になります。

恵寿総合病院  
けいじゅファミリークリニック  
鳥屋診療所

※2) 以下の調剤薬局が対象になります。

日本調剤 輪島薬局  
日本調剤 門前町薬局



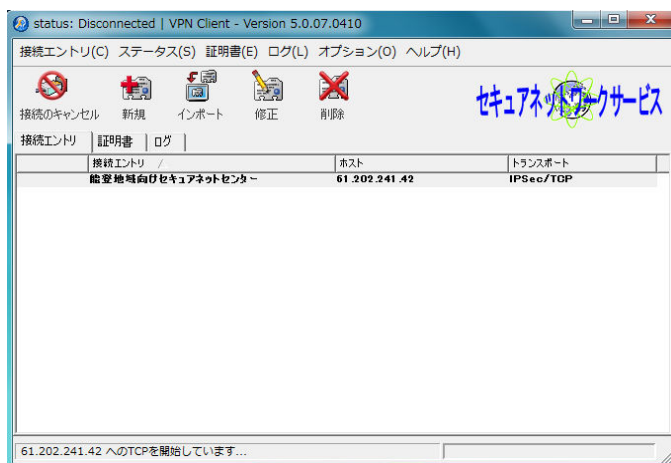
- 1) セキュアネットワークサービスへの接続  
 セキュアネットワークサービスへ接続します。  
 ① デスクトップのアイコンをダブルクリックします。



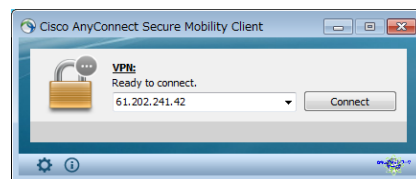
もしくは



- ② セキュアネットワークサービス画面が表示され、接続処理が開始されます。



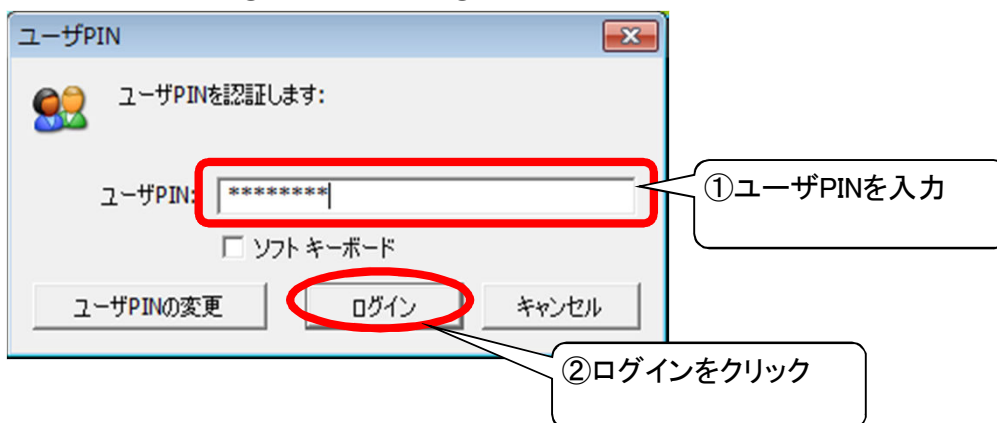
もしくは  
 以下の画面が表示されます。  
 ※Windows8/8.1端末の場合



※エラーが出た場合はUSBトークンの接続場所が間違っている可能性があります。  
 一度4. 端末の終了手順で終了し、2. 6) から再度実施してください。

- ③ ユーザPIN入力画面が表示されます。  
 ユーザPINの初期値は、以下になります。

ユーザPINを入力(①)後、ログイン(②)をクリックします。



※ユーザPINは変更することができます。  
 変更された場合は、ご自身でPINの管理を実施していただくようお願いいたします。

- ④ 画面が消えるのを確認します。

<補足>

- セキュアネットワークサービスの通信は連続接続時間10時間です。  
 接続開始時間から10時間後に1度必ず切断されますので、再度接続してください。



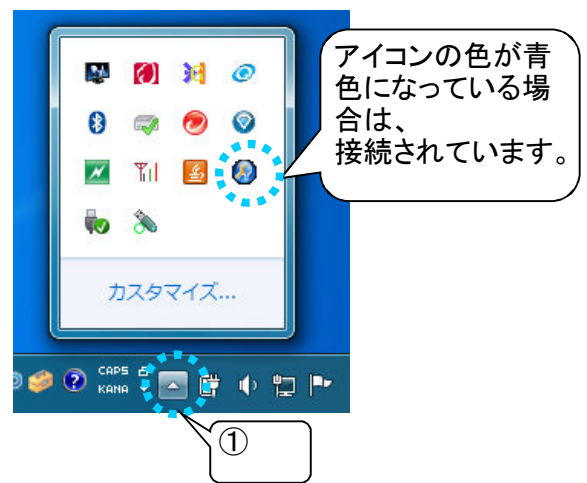
※切断されているかどうかの確認方法

タスクバーの▲(①)をクリックし、USBトークンのアイコンの色をみます。

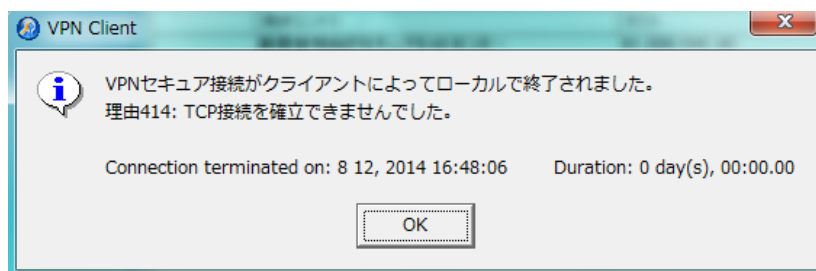
【切断されている場合】



【接続されている場合】



- セキュアネットワークサービスの通信は、インターネットに接続されていることが前提となります。以下のエラーが出た場合は、インターネットに接続されていない可能性があります。インターネットへの接続を確認後、再度セキュアネットワークサービスへの接続を実施してください。

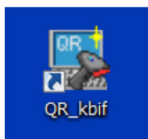


※インターネットに接続されているかどうかの確認方法

インターネットエクスプローラを起動し、yahoo や google などを閲覧できるかどうか確認してください。

有線の場合は、LANがきちんと差し込まれているかどうかを確認してください。

- 2) QRコード読み取りソフトの起動  
QRコード読み取りソフト起動し、QRコード読み取り設定を行います。
- ① デスクトップのアイコンをダブルクリックします。



- ② 以下の画面が表示され、消えるのを確認します。



※エラーが出た場合は、QRコードスキャナの接続場所が間違っている可能性があります。

一度4. 端末の終了手順で終了し、2. 7)から再度実施してください。

**【ご注意】**

上記②まで実施した後は、パソコンをシャットダウンするまで、QRコードスキャナの取り外しを行わないようにしてください。  
シャットダウン前に取り外した場合、次回からQRコードスキャナが認識されなくなります。

以上で、システムの利用前準備は完了となります。

#### 4. 端末の終了

以下の順番に沿って終了処理を実施してください。

- ① Windowsをシャットダウンします。
- ② 接続した各機器を取り外します。(任意です。邪魔にならない場合は、取り外さなくても構いません)

※下表の該当医療機関で○のついている手順を実施します。

	手順	医療機関				
		恵寿関係 (※1)	市立 輪島病院	左記以外の 病院/クリニック	日本調剤グ ループ(※2)	左記以外の 薬局
1)	セキュアネットワークサー ビスからの切断	×	×	○	×	○
2)	端末の終了	○	○	○	○	○
3)	機器の取り外し	○ (※3)	○ (※3)	○ (※3)	○ (※3)	○ (※3)

※1)以下の医療機関が対象になります。

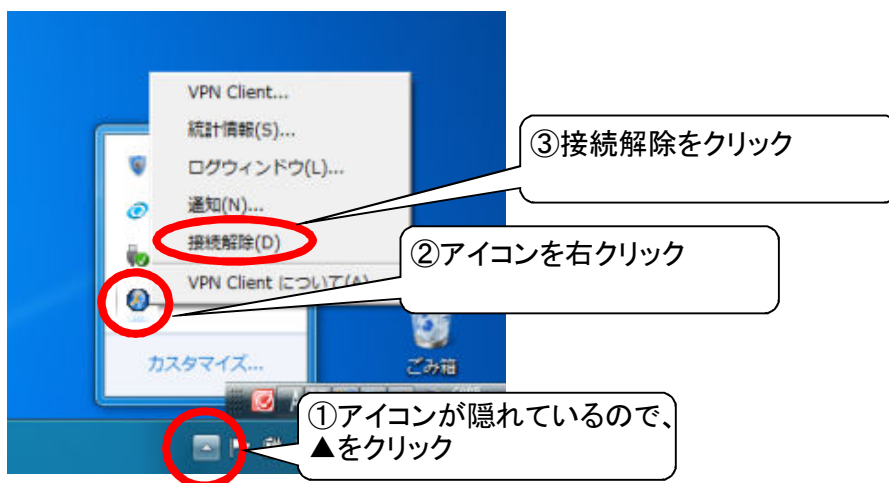
恵寿総合病院  
けいじゅファミリークリニック  
鳥屋診療所

※2)以下の調剤薬局が対象になります。

日本調剤 輪島薬局  
日本調剤 門前町薬局

※3)機器の取り外しは任意です。邪魔にならない場合は、取り外さなくても構いません。

- 1) セキュアネットワークサービスからの切断  
セキュアネットワークサービスからの切断します。
- ① タスクバーの▲(①)をクリックし、USBトークンのアイコン(②)を右クリックします。  
接続解除(③)をクリックします。



- ② USBトークンのアイコンが青色から赤色に変わったら、通信終了です。



2) 端末の終了

- ① 端末を終了します。



→ シャットダウンを選択

3) 機器の取り外し

- ① シャットダウンが終了したことを確認し、パソコンから以下の機器を取り外します。

- ・ QRコードスキャナ
- ・ カードリーダー
- ・ USBトークン

**<ご注意ください！>**

**パソコンの電源を落とすまで、機器は取り外さないようにしてください。**

以上で端末の終了手順は完了となります。

## 5. 参考

ウイルス対策ソフトウェアやWindowsUpdateを定期的に行ってください。

- ① インターネットに接続します。
- ② ウィルス対策ソフトウェアやWindowsUpdateを実施します。

※セキュアネットワークサービスに接続している場合は、

インターネットへの接続ができないため、上記①や②を実施することはできません。

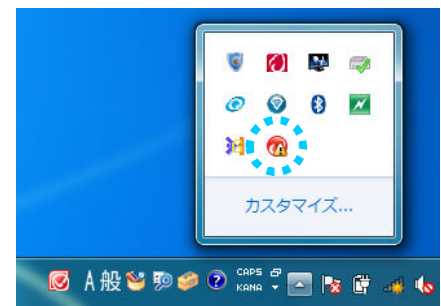
【4.端末の終了 1)セキュアネットワーク通信の終了】を実施してから、上記①や②を実施してください。

- 1) ウィルス対策ソフトウェアのパターンファイル更新(例:ウイルスバスター2012クラウドを利用している場

- ① 実証端末を起動中、ウイルス対策ソフトウェアから「保護機能が最新ではありません」のメッセージが表示されたら、パターンファイルの更新をおこなってください。



※タスクバーのウイルスソフトのアイコンに注意マークがつきます。



- ② 【3. システム利用前準備 1)データ通信の開始】を参考に、データ通信を開始します。

- ③ 確認をクリックします。



- ④ パターンファイルのアップデートが開始されます。



- ⑤ アップデートの確認が終わると、アップデートのインストールが開始されます。



- ⑥ 最新のアップデートが適用されたことを確認します。



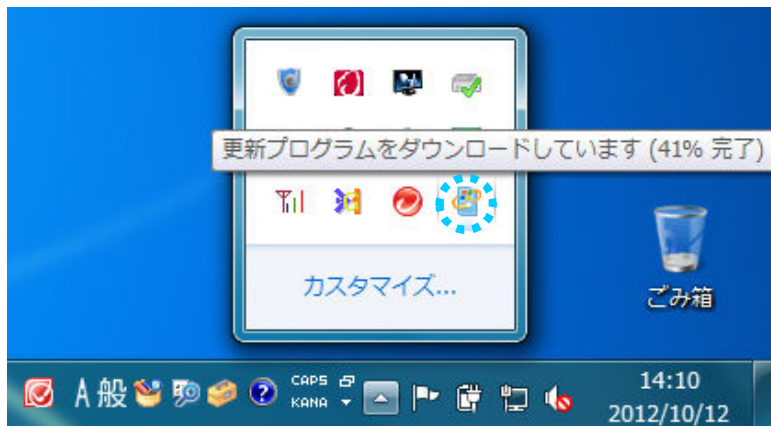


## 2) WindowsUpdateの更新

- ① 実証端末を起動中、データ通信を開始しているタイミングで、WindowsUpdateが自動で更新ファイルを受信します。  
※セキュアネット通信を開始している場合は、更新ファイルを受信しません。

タスクバーを確認します。

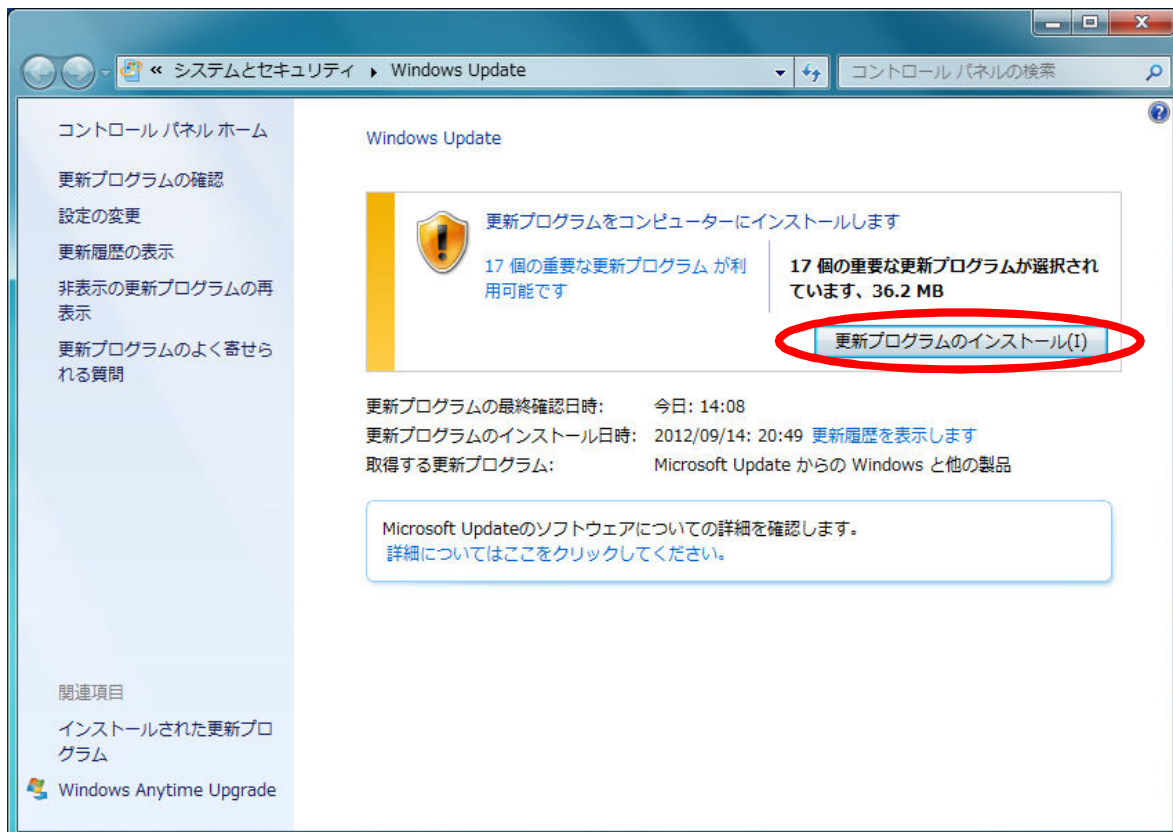
更新プログラムのアイコンにマウスをあてると、ダウンロード状況が表示されます。



- ② 更新プログラムのダウンロードが完了すると、タスクバーにアイコンが表示されます。アイコンをクリックします。

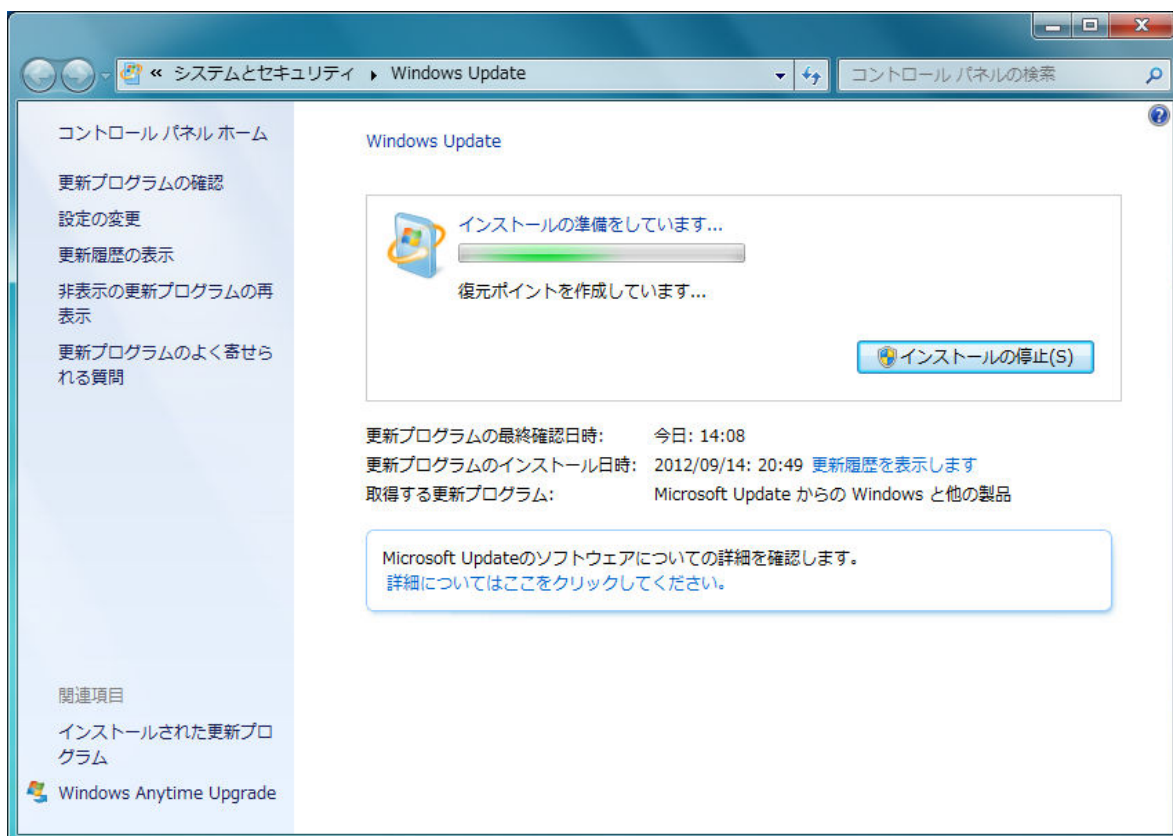


- ③ 更新プログラムのインストール画面が表示されますので、更新プログラムのインストールをクリックします。





- ④ 更新プログラムのインストールが開始されます。開始後に③の画面が最小化されます。インストール状況を確認したい場合は、タスクバーのアイコンをクリックします。



- ⑤ インストールが完了するのを待ちます。場合によっては、再起動を促すメッセージが表示されることもありますので、その場合は、再起動を実施してください。

